

2023 年度ナイトゼミナール(懇親会)の報告

大会2日目に、懇親会も兼ねた形で、ビアレストラン 壺之倉庫で開催しました。計 141 名が参加し、非常に盛り上がりました。

<分野> バイオインフォマティクス

<所属> 総合研究大学院大学 生命科学研究科 遺伝学専攻 5 年一貫博士課程 5 年

<氏名> 西村瑠佳

バイオインフォマティクス解析を行う研究者が一堂に会し、打ち解けた雰囲気の中で研究の話に花を咲かせていました。これまで繋がりがあった研究者間で交流を深めることができただけでなく、新たな交流関係の形成も見られ、非常に有意義な時間を過ごすことができましたと思います。

<分野> エピジェネティクス

<所属> 理研 CPR 眞貝細胞記憶研究室 博士研究員

<氏名> 川瀬 雅貴

私はエピジェネティクスのテーブルに居たが結果は分野の別け隔てなく、いたるところで議論や近況報告などの賑やかな声に包まれていた。私自身も、新しい出会いもあり、旧友とも交流でき、先生方からの刺激も頂いた。この会で今後の研究の活力を得ることができました。

<分野> 植物生理

<所属> 北海道大学農学院 植物遺伝資源学研究室 博士課程 1 年

<氏名> 麻 裕毅

植物生理に関わる遺伝現象を扱う研究者、大学院生が交流し、それぞれが扱う植物種に特有の興味深い生命現象について議論が盛んに行われていました。若い世代はキャリアや研究に関する悩みを同年代と共有することもでき、新たなつながりを得る素晴らしい機会となりました。

<分野> 分化・発生

<所属> 総合研究大学院大学 生命科学研究科 基礎生物学専攻 5 年一貫博士課程 4 年

<氏名> 中川 颯也

皆さんが研究について情熱的に語り合っていた姿がとても印象的で、会場全体が活気にあふれていました。学会会場とは異なり、時間にゆとりのある懇親会だからこそ、より一層深掘りをした議論ができたように感じております。このような場を設けてくださった主催者の皆様に感謝申し上げます。

<分野> 変異・修復

<所属> 埼玉大学大学院 理工学研究科 遺伝学研究室 博士課程後期 3 年

<氏名> 柳澤 健斗

学部生の方々からPIの教員の方々まで、異なる立場の皆さんとお話しすることができました。トピックも、日中のセッションの内容に関連するものから、キャリアパスに関連するものなど幅広く、有益な時間を過ごすことができました。来年の大会でも再び参加したいと思います。素晴らしい機会を提供していただきありがとうございました。

<分野> 集団遺伝

<所属> 東京都立大学大学院 理学研究科 生命科学専攻 進化遺伝学研究室 博士課程後期3年

<氏名> 藤近敬子

久しぶりのオンサイトの学会と懇親会であり、周りのどこを見ても、議論や近況報告で大いに盛り上がっていました。私も自分の発表やキャリアについて、先生方や諸先輩方からアドバイスを頂くこともでき、新しい出会いもあり、実りある機会となりました。



焼酎をかけたじゃんけん大会(左)とYBP 賞受賞者たち(右)